

事業所名

コロニー児童デイサービスくわえ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		沖縄コロニーは、結核回復者が結成した「沖縄療友会」が当法人の前身であり、利用者第一優先を基本理念に、時代のニーズに合わせて、障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉に取り組んできました。これからも、「利用者のしあわせ」「職員のしあわせ」「地域社会のしあわせ」の3つのしあわせの実現を目指して、福祉と医療の連携を図り、新しい福祉の創造に挑戦します。							
支援方針		①児童が明るく楽しく過ごせるよう、居心地の良い場所づくりを目指します。 ②発達支援や療育的活動（遊び、運動等）を通して、児童の成長・発達を促せるよう、支援計画に沿って支援します。 ③保護者が抱える育児不安や育児負担を軽減し、保護者が安心して子育てを行えるよう支援します。							
営業時間		平日	12 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		学校休日 祝祭日	9 時	30 分から	18 時	30 分まで			
		支 援 内 容							
		項 目				ねらい			
本人 支 援	健康・生活	トイレトレーニング、衣服の着脱、手洗い、食器用具の使い方（お箸、スプーン、フォーク、お皿の持ち方押さえ方など）、タオルのたたみ方 等				日常生活での必要なスキルの習得と向上に繋がられる様に、職員がサポートしながら支援します。			
	運動・感覚	公園遊び（遊具なども含む）、スライムや粘土遊び、制作を通しての細かい手指の使い方、ボール遊び（サッカー、バスケ、野球など） 等				身体の使い方（立つ、座る、飛ぶ、打つ、蹴る、押す等）を認識し、機能の向上に繋がられるよう支援します。手指の細かい動作や感覚を知ることができるよう支援します。			
	認知・行動	パズル（型はめ（形、色のマッチング、位置））、買い物支援、散策（信号機がある横断歩道を渡るなど） 等				色・形・配置・重さ等の感覚や、様々な場面の行動を通して多くの経験から学びに繋がられるよう支援します。			
	言語 コミュニケーション	シャボン玉、お絵かきボードを使って言葉遊び、歌を唄う、クイズ 等				口を使った遊びや、言葉の発声の促し、言葉のレパートリーを増やしていけるように活動を通して支援します。			
	人間関係 社会性	買い物支援、玩具遊び（複数人遊びや物の貸し借りなど）、公共施設の利用 等				他者との関わりを増やしていく事での様々な活動のルールを理解していくことや、公共施設の利用をしていく中で社会的ルールの体験と理解を育めるよう支援します。			
家族支援		家族会やゆんたく会等の実施 親子BBQやクリスマス会の保護者参加型のイベントによる交流会			移行支援		関係機関との連携や情報交換（併用事業所、相談員など） 学校機関との連携や情報交換		
地域支援・地域連携		地域のお祭りの参加やハロウィンイベント等で地域の方々と交流			職員の質の向上		職場内研修の実施 避難訓練の実施（津波・地震、火災） 虐待防止・身体拘束研修等		
主な行事等		季節や行事の制作活動、誕生会、いちご狩り、こいのぼり見学、プール・水遊び、夏祭り、公共施設の利用（水族館・動物園・その他イベント会場など）、工場見学（火力発電所など） 買い物支援、親子BBQ、避難訓練、公園遊び（遊具や散策・サッカー等の身体を使った遊び）、地域のお祭りに参加（演者として）、ハロウィンイベント、みかん狩り、クリスマス会 正月遊びや活動（凧あげや書き初めなど）、もちつき、初詣、ひな祭り、卒業パーティー							

※本人支援については、『健康・生活』『運動・感覚』『認知・行動』『言語・コミュニケーション』『人間関係・社会性』の5領域を重複して実施する支援プログラムもあります。
詳細は、別紙をご覧ください。